

# CANTA IBERIA

LA TIERRA PROMETIDA

## スペイン音楽のたのしみ

— ルネッサンス～バロック —



Vihuelista en  
Ávila

2016年1月16日(土) 14時開演 3,000円(税込)

会場 下高井戸コワーキングスペース iNVENTO ※京王線/世田谷線下高井戸駅 北口徒歩1分

お話 濱田 滋郎 音楽評論家、スペイン文化研究家



## 講師 濱田滋郎 ごあいさつ

西の文化と東のそれとが、歴史の間に間に絶妙に混り合った「約束の地」スペイン。そこに生まれ育ったユニークな音楽を、皆さんと一緒にエピソードなども添え親しみやすく聴いてゆくのがこの講座の主眼です。第1回・古代／中世につづき、第2回ではスペインの「黄金世紀」、ルネサンス時代からバロック時代に花咲いた声楽、器楽の粋をつぶさに味わって頂きます。

## 濱田滋郎 プロフィール

音楽評論家、スペイン文化研究家。1935年東京生まれ。60年頃より翻訳、雑誌への寄稿、レコード解説などの仕事につく。78年より東京藝術大学、桐朋学園大学、東京外国語大学、立教大学ほかで講師を務める。NHK-FM放送クラシック音楽・民族音楽の番組にレギュラー出演。1989年10～12月には教育テレビ「市民大学」講師として南米のフォルクローレを講ずる。また88年、90年の両年、キューバのハバナ国際ギターフェスティバル&コンクールに審査員・講演者として招かれる。主要著書に『フラメンコの歴史』『エル・フォルクローレ』（晶文社）、『スペイン音楽のたのしみ』（音楽之友社）、『濱田滋郎の本』（現代ギター社）、『ギターの名器と名曲』（ナツメ社）。訳書にジェファリ『フェルナンド・ソル』、プジョール『タレガの生涯』（以上現代ギター社）、カーノ『フラメンコ・ギターの歴史』（パセオ社）ユパンキ『インディオの道（小説）』（晶文社）ほか多数。現在、日本フラメンコ協会会長、スペイン音楽こだまの会主宰。1984年第3回蘆原英了賞受賞。



### 使用するテキストのご案内

「スペイン音楽のたのしみ」 2,850円  
※初回ご参加の際、このテキストをご購入いただきます。

セルバンテス、ゴヤ、グラナドス、ファリャ・・・千人の優等生を生むかわりに一人の天才を生み出す国、スペイン！その音楽がどのように育まれてきたか、激動の社会と変化に富む風土を背景に繰り広げられる華麗な音楽史は、我々を情熱と粋の国へ誘うであろう。

いままでの講座  
第1回「古代と中世」(2015/10/24)

## 第3回は「クラシック～民族楽派」(日程調整中)



下高井戸 コワーキングスペース iNVENTO(インベント)

京王線/世田谷線 下高井戸駅北口で徒歩すぐ  
世田谷区松原3-30-10 双葉屋ビル2F ※ 呉服 双葉屋2階  
予約/お問い合わせ  
メール info@coworking-invento.jp  
ホームページ http://coworking-invento.jp  
お電話 03-6413-0054